

省エネルギー法に基づく 管理標準		パッケージエアコン 管理標準		整理番号：００１	
				第１版	頁：１
1. 目的 このエネルギー管理標準は、省エネルギー法第４条並びに告示「判断基準」に基づき、運転管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。					
2. 適用範囲 倉敷市児島市民交流センターに設置されたパッケージエアコンに適用する。					
項目	内容と管理基準			判断基準	備 考
管 理	室内の設定温度管理を行う。 夏季（冷房時） 28℃以上 冬季（暖房時） 20℃以下 中間期は、できる限り運転を休止し、換気主体の運転を行う。20～28℃ 温度設定は、政府推奨値を基準とする。			(1)①ア	利用時定期点検に確認
	稼働時間は、部屋使用開始時から使用終了時までとする。			(1)①ア	利用点検時に確認
	ガラス窓は、適宜ブラインド、カーテン等を利用する。			(1)①ア	利用点検時に確認
項目	内容と実施頻度			判断基準	関連文書
計 測 記 録	パッケージの設定温度、運転停止を部屋利用時、遠隔監視を行う。			(1)②ア	エアコン集中リモコン
	外気温度、外気湿度について必要に応じて確認する。			(1)②イ	中央監視盤
保 守 点 検	室外機、室内機の運転点検を月１回実施する。			(1)③ア	月次点検表
	フィルターの目詰まりを年２回点検、清掃する。			(1)③ア	定期点検報告書
	制御関係の動作確認（台数制御、温度制御、圧力制御等）を年２回実施する。			(1)③イ	定期点検報告書
新設の措置（新設、更新、修理の際に検討する事項）					
下線部は、今後の徹底項目（改訂時の重点ポイント）とする。					
文書履歴（制定及び改廃）				担当部課：児島市民交流センター	
年 月 日	版数	改訂内容		検討及び立案	承認
H28.12.14	1	書式変更に伴う見直し		所長	事務局長

●検討及び立案：施設エネルギー管理推進者（所長もしくは主任）、●承認：事務局長、●報告：省エネ・温暖化対策推進委員（文化振興課課長）●原本（紙及び電子媒体）の保管：施設及び事務局が保管、●写し（電子）の保管：電子で地球温暖化対策室が保管